

令和5年度 第1回 岩手県道路メンテナンス会議

令和5年8月29日

○道路メンテナンスに関する最近の話題

【話題提供資料】

1. 規約改正

【資料1】

2. これまでの活動経緯

【資料2】

3. 令和4年度の点検結果(速報値)

【資料3】

4. 令和5年度の活動計画(案)

【資料4】

(1)活動方針

(2)年間スケジュール

(3)技術力向上、点検の効率化

(4)技術支援

(5)広報活動

2. これまでの活動経緯

メンテナンス会議の目的

【会議設立趣意】

- インフラの老朽化対策が社会的な課題
- 地方自治体においても、道路インフラを適正に維持管理していくことが重要
- 特に市町村では、道路構造物の維持管理についての技術ノウハウや土木技術系職員が不足しているなどの課題
- 今後は、点検や計画策定の定期的な実施に加え、それに基づく修繕の実施も大きな課題
- 国において策定された「インフラ長寿命化基本計画」に基づき、各インフラの管理者は、「インフラ長寿命化計画」及び「個別施設毎の長寿命化計画」を策定する必要あり
- これらを踏まえ、橋梁・トンネル等の定期的な点検がスタートしようとするこの機に、道路管理者が連携しながら、技術力の向上、インフラの長寿命化の推進、さらには道路インフラの維持管理についての情報共有や課題解決への連携を深め、道路の管理を効果的に行っていくことが急務
- これらの取り組みに当たっては、個々の道路管理者で対応するよりも県内道路管理者が一体となって対応することが効果的であり、そのための新たな組織が必要

2. これまでの活動経緯

メンテナンス会議の目的

【規約】

（事業）第3条 会議は第2条の目的を推進するため、次の事業を実施する。

- （1）道路メンテナンスに関する情報共有に関する事業
（技術基準説明会や現地研修会の実施、損傷事例や対応事例、点検や措置状況等）**
- （2）関係者の意見調整に関する事業
（点検、補修等に重点的に取り組むべき路線に関する意見調整、対外協議に関する調整等）**
- （3）国民・道路利用者等を対象とした広報に関する事業
（点検結果や構造物の健全度に関する情報発信、老朽化対策に関する関心と理解の醸成等）**
- （4）前各号に挙げるものの他、会議の設立の目的に沿った活動の企画及び実施に関する事業**

2. これまでの活動経緯

岩手県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	月	会議開催	研修・講習会	広報活動
2014 (H26)	4～6	5/20 第1回道路メンテナンス会議(設立)		6/24～7/4 道の駅石神の丘パネル展示
	7～9	9/5 第2回メンテナンス会議	8/27 橋梁点検研修会(浅岸橋) 参加者59名 9/26 両磐地区橋梁点検現場研修会 (大久保橋・谷起島橋)参加者29名	7/14～24 道の駅石鳥谷パネル展示 7/28～8/7 道の駅たろうパネル展示 8/1～29 岩手県庁県民室パネル展示
	10～12			10/25 古くなった橋や直した橋の見学会 (浅岸橋・北山こ線橋)一般参加者18名
	1～3	1/15 第3回メンテナンス会議 3/10 二道橋連絡会議(設立)		
2015 (H27)	4～6	6/2 第1回道路メンテナンス会議		
	7～9	8/27 第2回メンテナンス会議		
	10～12		12/15 メンテナンス研修会 (新田橋・花原市Tn)参加者55名	11/14 トンネル現場見学会 (落合Tn・新区界Tn)一般参加者17名 12/18～1/29 道の駅にしねパネル展示 12/25～1/4 道の駅雫石あねっこパネル展示
	1～3	1/19 第3回メンテナンス会議		1/5～14 道の駅石鳥谷・たろうパネル展示 1/15～24 道の駅石神の丘・やまびこ館パネル展示 1/25～2/4 道の駅区界高原・みやこパネル展示 2/5～14 道の駅遠野風の丘・くじパネル展示
2016 (H28)	4～6			
	7～9	7/4 第1回メンテナンス会議 8/3 二道橋連絡会議		9/22 盛岡市「バスの日」まつりin大通り 9/25 トラックフェスタ2016in宮古 パネル展示
	10～12		10/31 橋梁補修等現地研修会 (日金橋・新井田橋)参加者41名	11/20 中津川の橋をめぐる散策見学会 (中津川にかかる5橋)一般参加者26名
	1～3	3/9 第2回メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議(設立)		

2. これまでの活動経緯

岩手県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	月	会議開催	研修・講習会	広報活動
2017 (H29)	4～6			
	7～9	7/28 第1回メンテナンス会議 こ道橋連絡会議	9/20 既設橋の耐震対策講習会 (雫石川橋) 参加者63名	
	10～12	12/21 第2回メンテナンス会議	12/5 トンネル補修等現地研修会 (松野Tn・白井Tn) 参加者28名	
	1～3	2/14 第3回メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議		
2018 (H30)	4～6			
	7～9	8/7 メンテナンス会議		9/29 岩手県版メンテナンス年報公表
	10～12		10/4 既設橋の耐震対策現場見学会 (雫石川橋) 参加者45名 11/28 橋梁耐震補強等現地研修会 (新太田川橋) 参加者40名	
	1～3	2/8 メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議		

2. これまでの活動経緯

岩手県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	月	会議	研修会・講習会・技術支援	広報活動
2019 (H31) (R元)	4	4/11 定期点検要領等改定説明会		
	5			
	6	6/12 事務局会議		
	7			
	8			
	9	8/22 第1回道路メンテナンス会議		
	10		11/21 高校生との協働による橋梁点検(現地点検) 盛岡工業高校(生徒9人)	10/7 県版道路メンテナンス概要公表
	11		11/26 橋梁補修及び耐震補強工事 現場講習・見学会 場所:前沢南こ線橋(奥州市) 参加者:19名	10/18~ 道路インフラ老朽化対策 ポスター展示 (県内道の駅14箇所)
	12		12/13 溝橋点検講習会 場所:砂込BOX(滝沢市) 参加者:12名	
	1	2/20 第2回道路メンテナンス会議		
	2	2/20 道路鉄道連絡会議		
	3			

2. これまでの活動経緯

岩手県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	月	会議	研修会・講習会・技術支援	広報活動
2020 (R2)	4,5,6			
	7 8 9	7/ 7 事務局会議(東北) 8/27 第1回道路メンテナンス会議		
	10 11 12		10/ 5 久慈橋現地調査(県メンテナンス支援団) 参加者:16名 10/ 9 橋梁補修工事現場講習会(内陸) 場所:滝名川橋(NEXCO 紫波町) 参加者:24名 11/ 5 点検支援技術現場講習会(内陸) 場所:田瀬橋(釜石道 花巻市東和町) 参加者:19名 11/20 溝橋点検講習会(内陸) 場所:砂込BOX(滝沢市) 参加者:18名 11/24 溝橋点検講習会(沿岸北部) 場所:市道 西木戸場線BOX(久慈市) 参加者:6名 11/25 溝橋点検講習会(沿岸南部) 場所:法定外道路BOX(陸前高田市) 参加者:6名 11/25 高校生との協働による橋梁点検 (現地点検) 久慈工業高校(生徒8人) 12/18 高校生との協働による橋梁点検 (現地点検) 盛岡工業高校(生徒7人)	11/19 県版道路メンテ ランス概要公表 11/24~ 道路インフラ 老朽化対策 ポスター展示 (県内道の駅14箇所)
	1 2 3	2/17 第2回道路メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議		

2. これまでの活動経緯

岩手県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	月	会議	研修会・講習会・技術支援	広報活動
2021 (R3)	4 5 6			
	7 8 9	6/11 事務局会議 8/26 第1回道路メンテナンス会議	9/27～12/9高校生との協働による橋梁点検(現地点検) 盛岡工業高校(生徒8人)、久慈工業高校(生徒7人) 黒沢尻工業高校(生徒5人)、一関工業高校(生徒7人)	
	10 11 12	11/12 道路メンテナンス会議(臨時)	10/20 橋梁補修工事現地講習会 現地:金ヶ崎大橋(奥州市) 参加者:47名 11/30 溝橋点検及び点検支援技術 講習会(内陸) 現地:滝沢ICランプ砂込BOX 参加者:21名	11/ 8～高校生との共同点検 県政TV番組放映 11/29 岩手の道路メンテナンス概要 公表、岩手河国Twitter 11/30～道路インフラ老朽化対策ポスター 展示 県内道の駅14箇所
	1 2 3	2/15 第2回道路メンテナンス会議 2/15 道路鉄道連絡会議		

2. これまでの活動経緯

岩手県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	月	会議	研修会・講習会・技術支援	広報活動	
2022 (R4)	4	6/8_(局)事務局会議		岩手河国Twitter動画投稿 点検支援技術を活用したトンネル点検	
	5				
	6				
	7	8/30_第1回道路メンテナンス会議	8/30_橋梁点検講習会 (PC橋の点検ポイント) Web開催、参加者:51名		
	8				
	9	9/27_点検支援技術講習会 現地:両石高架橋(釜石市) 参加者:30名			
	10		10/28_橋梁架替工事現場及び 点検支援技術講習会 現地:徳田橋(盛岡市) 参加者:59名		
	11				
	12				10/31~12/13_高校生との協働による橋梁点検(現地点検) 盛岡工業高校(生徒8人)、久慈工業高校(生徒5人) 黒沢尻工業高校(生徒8人)、一関工業高校(生徒5人) 花巻農業高校(生徒5人)
					12/9_溝橋点検講習会 現地:国道45号ボックス(野田村) 参加者:15名
1	2/7_第2回道路メンテナンス会議・ 道路鉄道連絡会議			・1/31県版「道路メンテナンス概要」公表 ・道路インフラ老朽化対策ポスター 展示(県内道の駅全36箇所、事務所ロビー)	
2					
3					

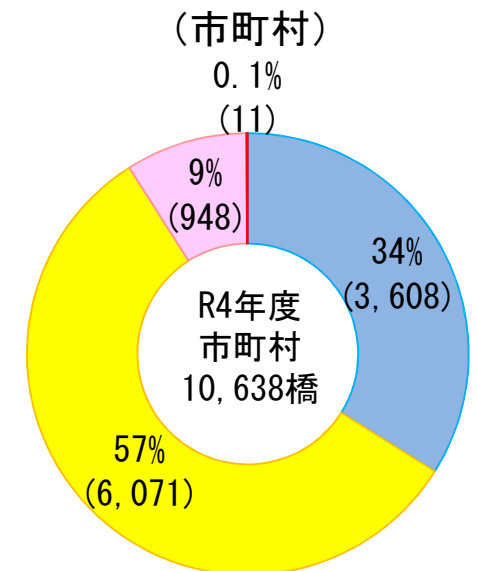
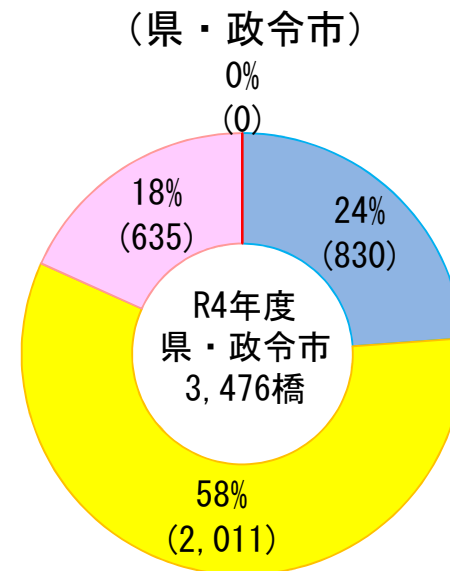
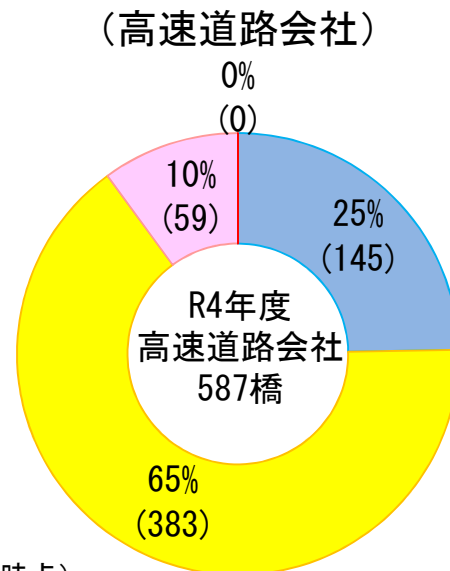
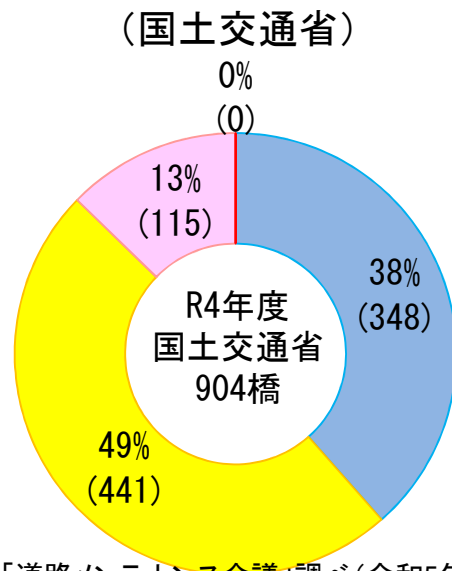
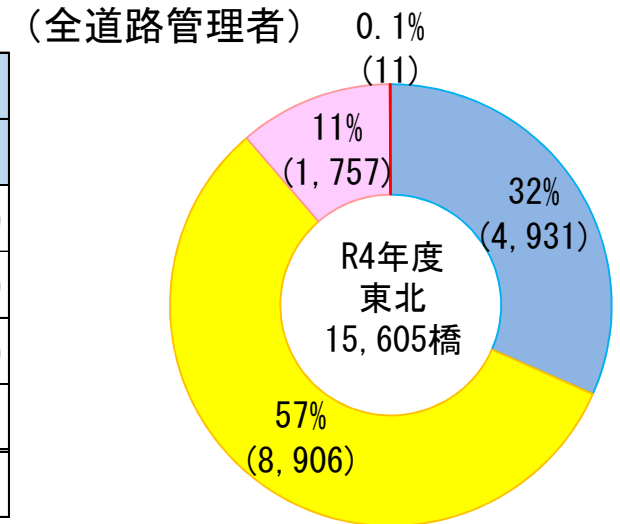
3. 令和4年度の点検結果(速報値)

(1) 橋梁の判定区分

東北全体

○橋梁では東北(全道路管理者)における判定区分の割合は、Ⅰ 32%、Ⅱ 57%、Ⅲ 11%、Ⅳ 0.1%

管理者	施設数	R4点検実施数	R4判定区分			
			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	4,323	904	348	441	115	0
高速道路会社	3,022	587	145	383	59	0
県	16,124	3,476	830	2,011	635	0
市町村	50,239	10,638	3,608	6,071	948	11
合計	73,708	15,605	4,931	8,906	1,757	11



※「道路メンテナンス会議」調べ(令和5年3月末時点)
 ※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
 ※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く
 ※比率は四捨五入の関係で加算しても100%にならない場合がある

■Ⅰ:健全 ■Ⅱ:予防保全段階 ■Ⅲ:早期措置段階 ■Ⅳ:緊急措置段階

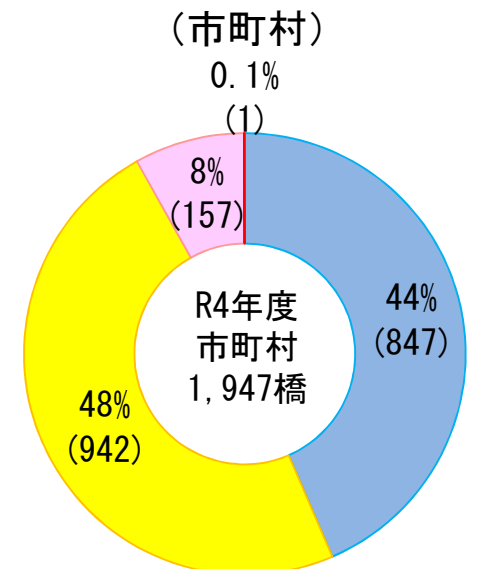
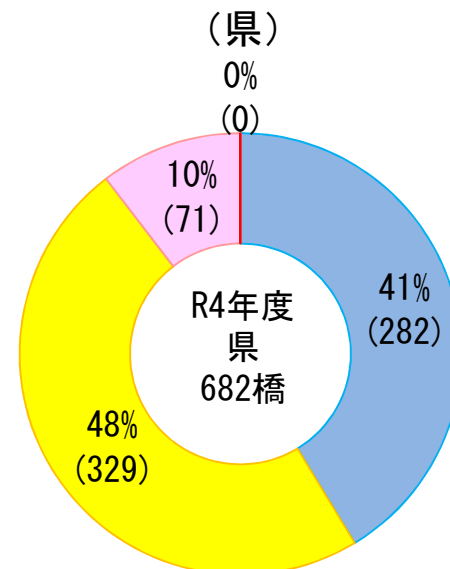
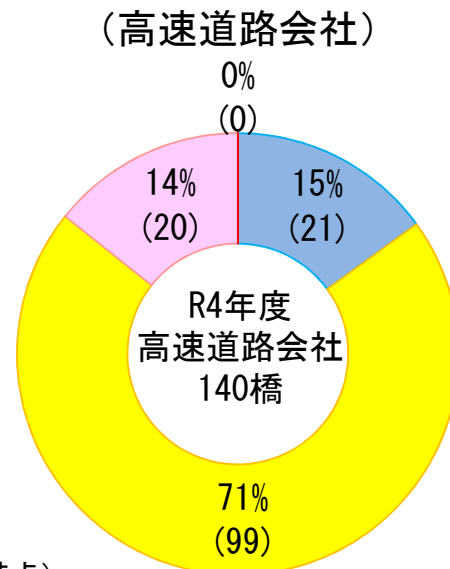
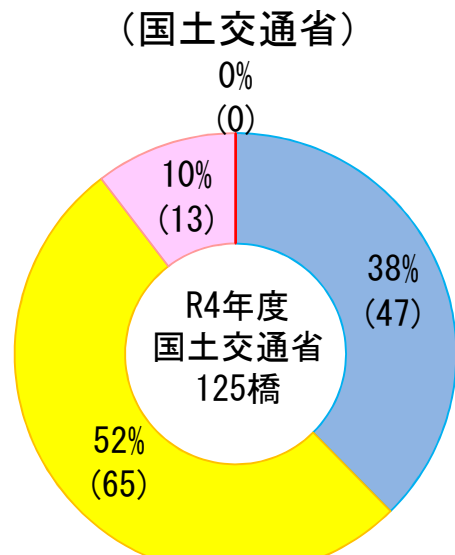
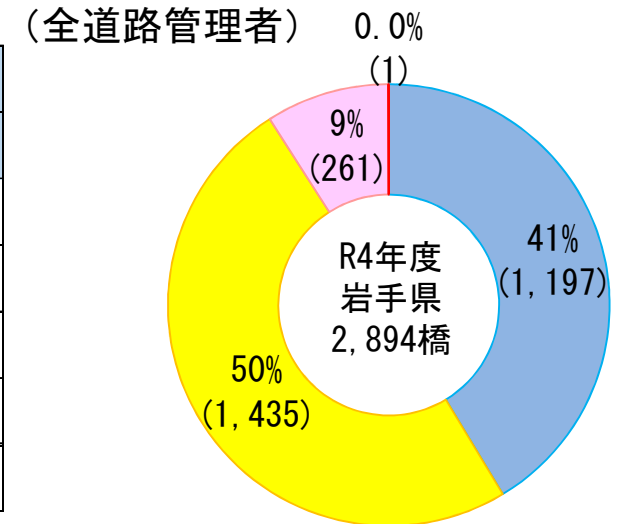
3. 令和4年度の点検結果(速報値)

(1) 橋梁の判定区分

岩手県

○橋梁では岩手県(全道路管理者)における判定区分の割合は、I 41%、II 50%、III 9%、IV 0.0%

管理者	施設数	R4点検実施数	R4判定区分			
			I	II	III	IV
国土交通省	708	125	47	65	13	0
高速道路会社	689	140	21	99	20	0
県	2,754	682	282	329	71	0
市町村	9,867	1,947	847	942	157	1
合計	14,018	2,894	1,197	1,435	261	1



※「道路メンテナンス会議」調べ(令和5年3月末時点)
 ※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
 ※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く
 ※比率は四捨五入の関係で加算しても100%にならない場合がある

■ I : 健全 ■ II : 予防保全段階 ■ III : 早期措置段階 ■ IV : 緊急措置段階

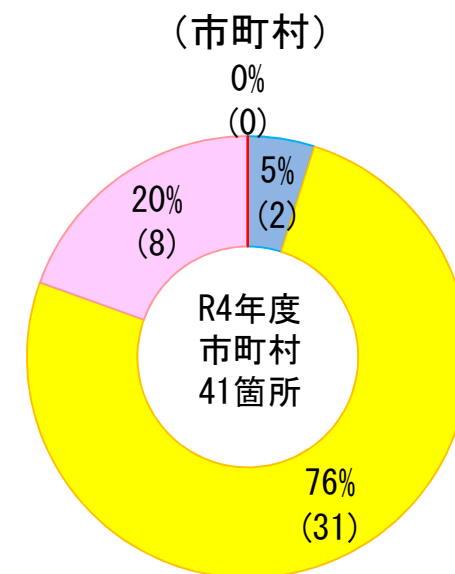
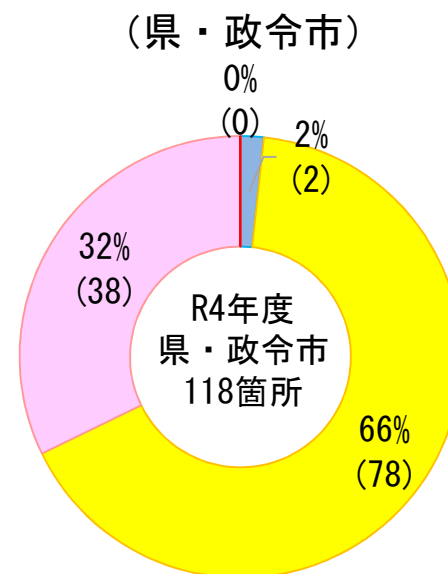
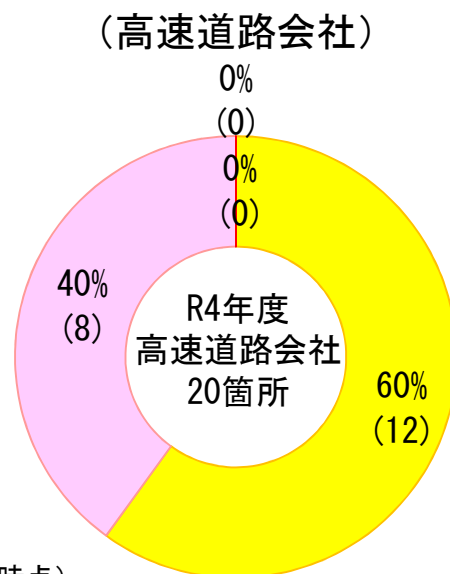
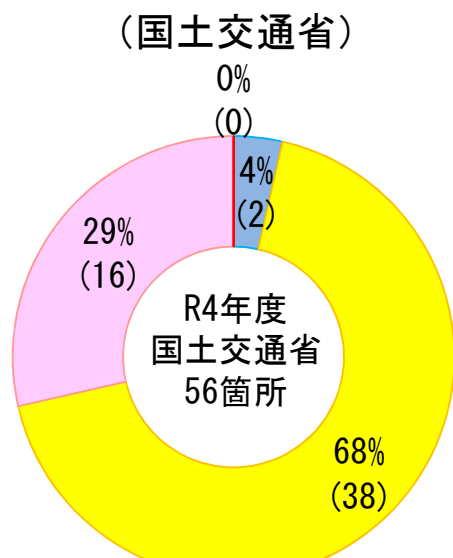
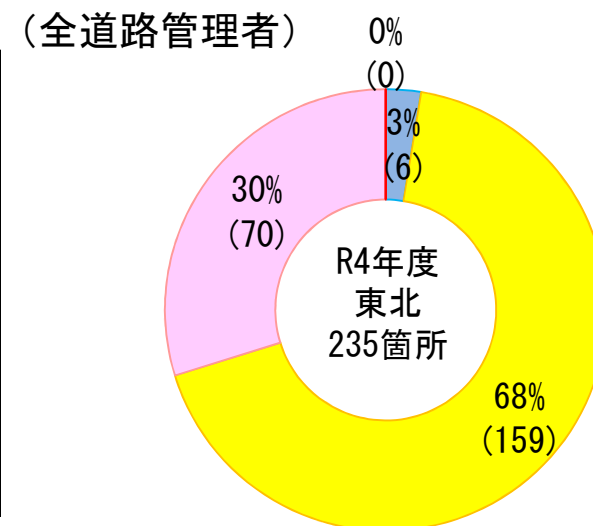
3. 令和4年度の点検結果(速報値)

(2) トンネルの判定区分

東北全体

○トンネルでは東北(全道路管理者)における判定区分の割合は、I 3%、II 68%、III 30%、IV 0%

管理者	施設数	R4点検実施数	R4判定区分			
			I	II	III	IV
国土交通省	282	56	2	38	16	0
高速道路会社	128	20	0	12	8	0
県	595	118	2	78	38	0
市町村	176	41	2	31	8	0
合計	1,181	235	6	159	70	0



※「道路メンテナンス会議」調べ(令和5年3月末時点)
 ※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
 ※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く
 ※比率は四捨五入の関係で加算しても100%にならない場合がある

■ I : 健全 ■ II : 予防保全段階 ■ III : 早期措置段階 ■ IV : 緊急措置段階

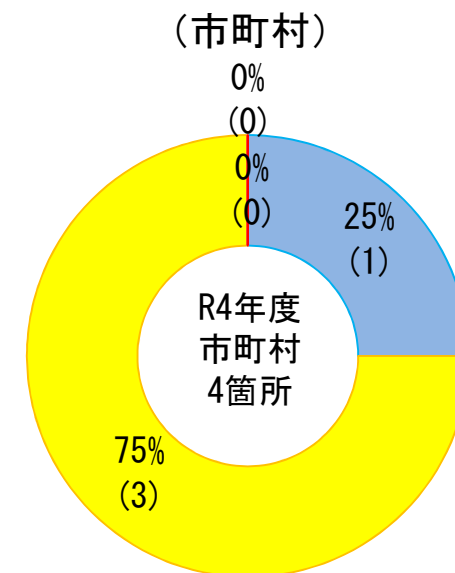
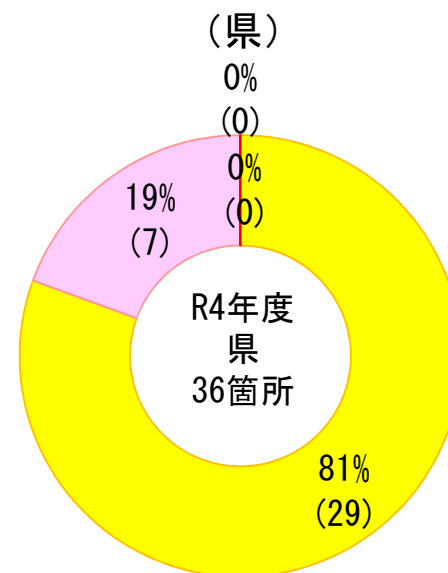
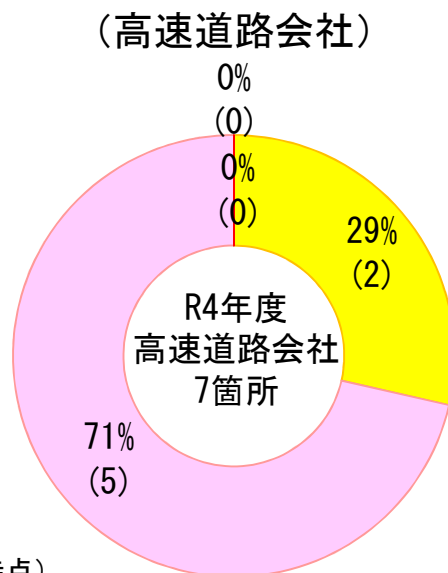
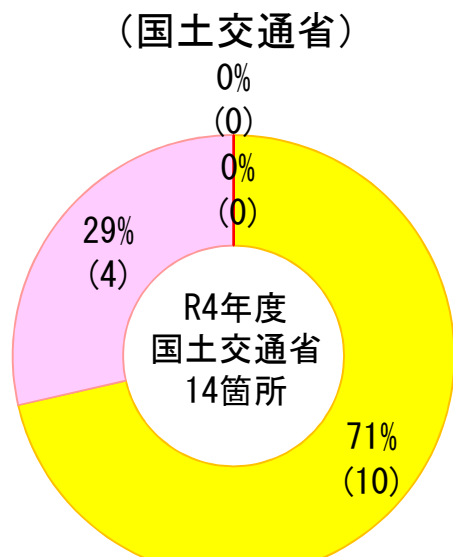
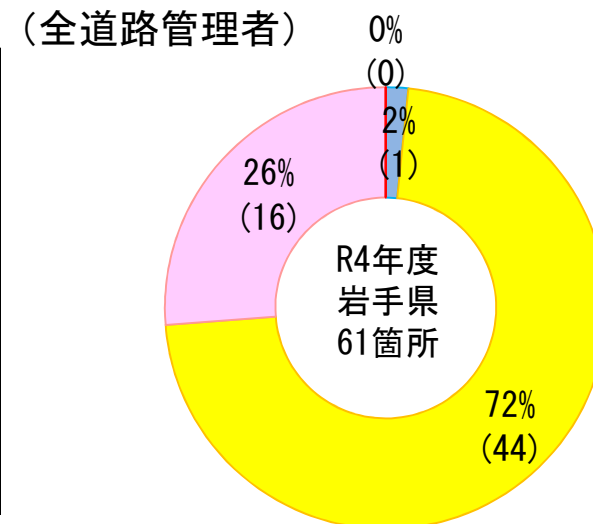
3. 令和4年度の点検結果(速報値)

(2) トンネルの判定区分

岩手県

○トンネルでは岩手県(全道路管理者)における判定区分の割合は、Ⅰ 2%、Ⅱ 72%、Ⅲ 26%、Ⅳ 0%

管理者	施設数	R4点検実施数	R4判定区分			
			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	111	14	0	10	4	0
高速道路会社	29	7	0	2	5	0
県	187	36	0	29	7	0
市町村	42	4	1	3	0	0
合計	369	61	1	44	16	0



※「道路メンテナンス会議」調べ(令和5年3月末時点)
 ※数値は速報値であり、精査によって変更する可能性がある
 ※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く
 ※比率は四捨五入の関係で加算しても100%にならない場合がある

■ Ⅰ: 健全 ■ Ⅱ: 予防保全段階 ■ Ⅲ: 早期措置段階 ■ Ⅳ: 緊急措置段階

3. 令和4年度の点検結果(速報値)

(3) 道路附属物等の判定区分

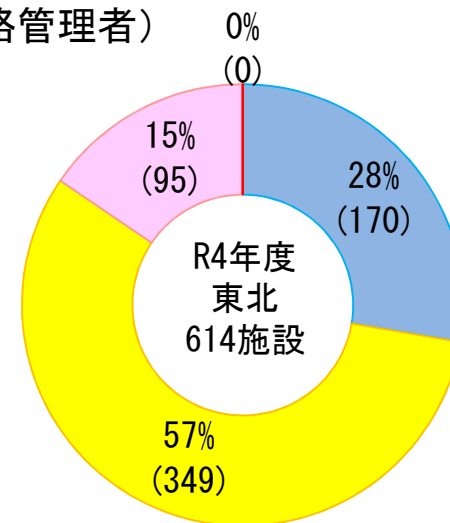
(シェッド・大型カルバート・横断歩道橋・門型標識等)

東北全体

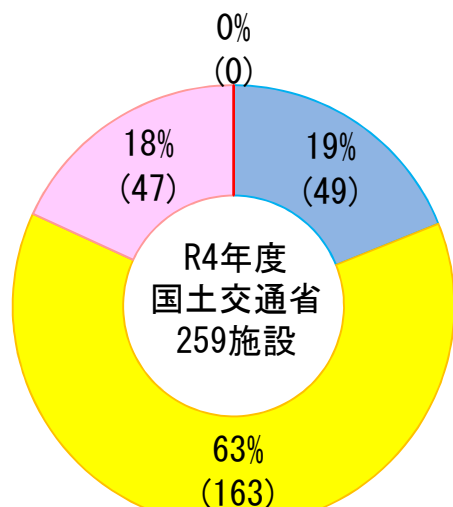
○道路附属物等では東北(全道路管理者)における判定区分の割合は、I 28%、II 57%、III 15%、IV 0%

管理者	施設数	R4点検実施数	R4判定区分			
			I	II	III	IV
国土交通省	1,282	259	49	163	47	0
高速道路会社	915	168	90	76	2	0
県	1,036	158	25	93	40	0
市町村	318	29	6	17	6	0
合計	3,551	614	170	349	95	0

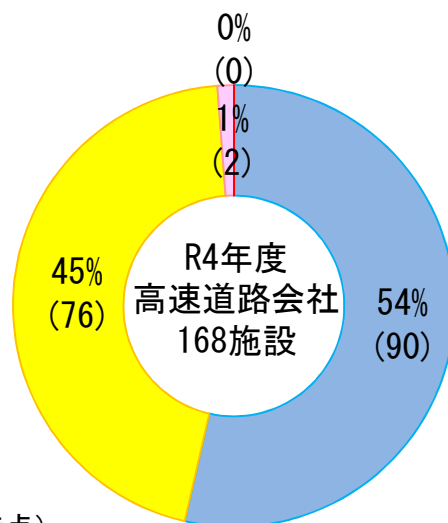
(全道路管理者)



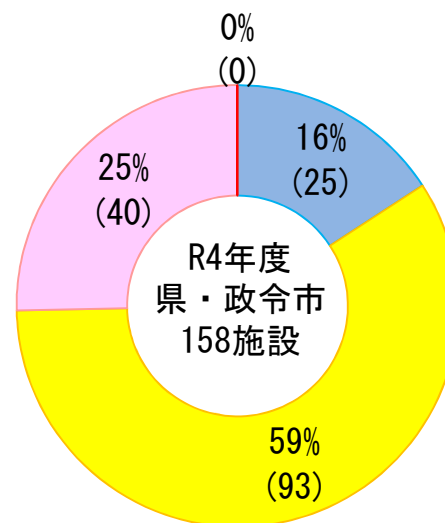
(国土交通省)



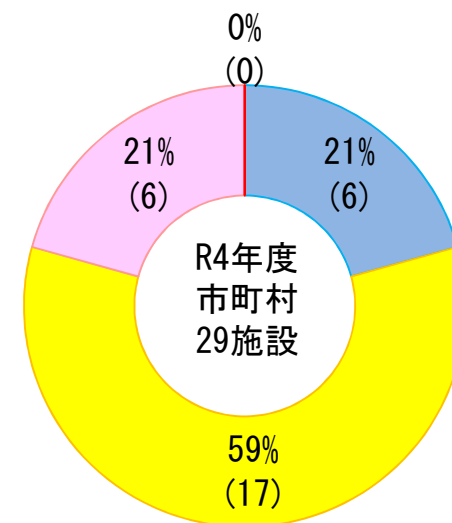
(高速道路会社)



(県・政令市)



(市町村)



※「道路メンテナンス会議」調べ(令和5年3月末時点)

※数値は速報値であり、精査によって変更する可能性がある

※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く

※比率は四捨五入の関係で加算しても100%にならない場合がある

■ I : 健全 ■ II : 予防保全段階 ■ III : 早期措置段階 ■ IV : 緊急措置段階

3. 令和4年度の点検結果(速報値)

(3) 道路附属物等の判定区分

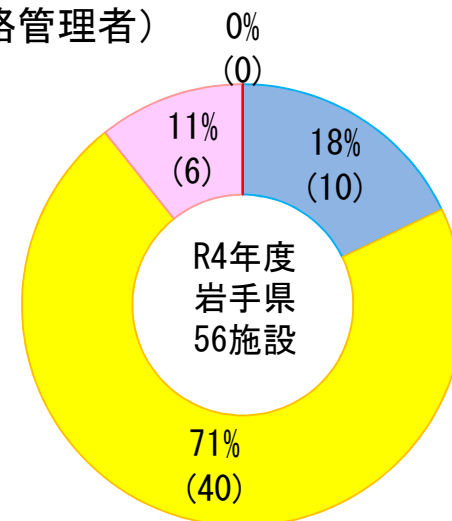
(シェッド・大型カルバート・横断歩道橋・門型標識等)

岩手県

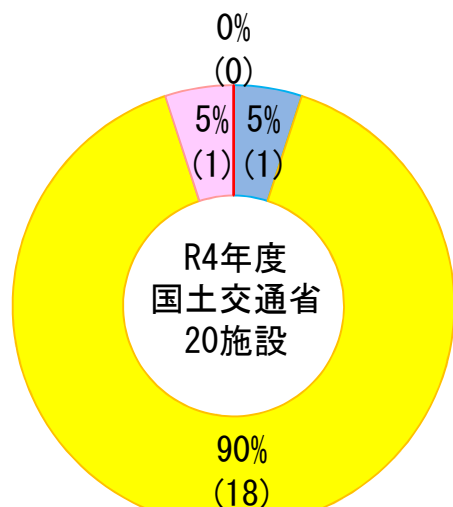
○道路附属物等では岩手県(全道路管理者)における判定区分の割合は、I 18%、II 71%、III 11%、IV 0%

管理者	施設数	R4点検実施数	R4判定区分			
			I	II	III	IV
国土交通省	262	20	1	18	1	0
高速道路会社	173	24	6	17	1	0
県	153	6	1	3	2	0
市町村	50	6	2	2	2	0
合計	638	56	10	40	6	0

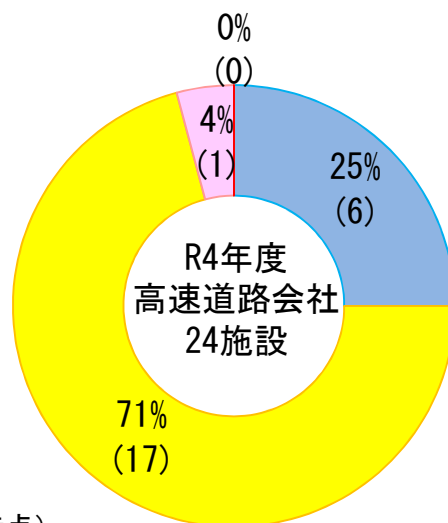
(全道路管理者)



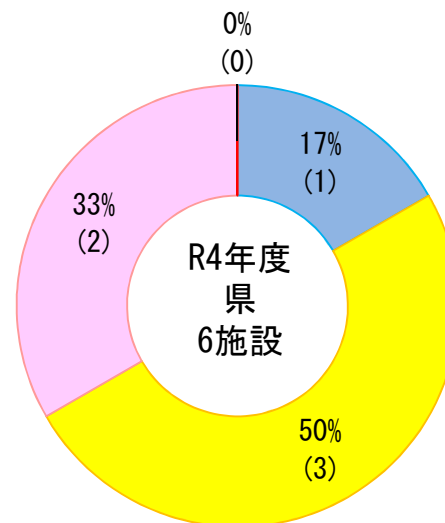
(国土交通省)



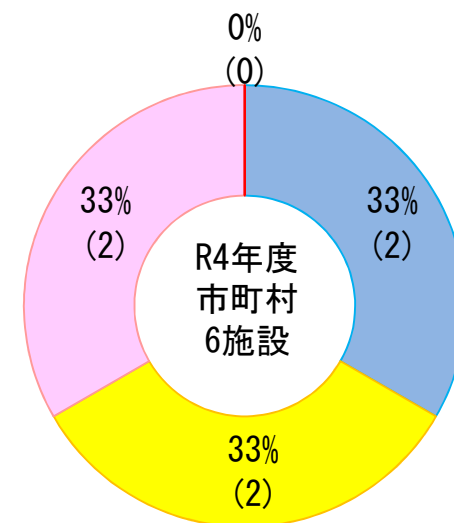
(高速道路会社)



(県)



(市町村)



※「道路メンテナンス会議」調べ(令和5年3月末時点)

※数値は速報値であり、精査によって変更する可能性がある

※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く

※比率は四捨五入の関係で加算しても100%にならない場合がある

■ I : 健全 ■ II : 予防保全段階 ■ III : 早期措置段階 ■ IV : 緊急措置段階

4. 令和5年度の活動計画(案)

(1)活動方針

①市町村の技術支援に重点

- 点検支援技術活用講習会
- 新人市町村職員講習会
- 小規模橋梁点検技術講習会
- 「県内道路メンテナンス支援団」

⇒直接現地や役場に出向いて、市町村への技術支援を実施

②広報の拡充(情報発信)

- 道の駅での広報を継続(老朽化の現状や対策による効果の発信)
- 県版「道路メンテナンス概要」を公表

③効率的に会議を開催

- 会議同日に、道路鉄道連絡会議、こ道橋連絡会議を開催
- 会議開催日は議会日程に配慮

4. 令和5年度の活動計画(案)

(2)年間スケジュール(岩手県)

年度	月	会議	研修・講習会	広報活動
2023 (R5)	4			
	5			
	6	6/166県合同事務局会議		
	7		橋梁初級研修(Ⅰ期)(7/24~7/28)※	
	8	8/29第1回道路メンテナンス会議	トンネル初級研修(8/21~24)※	
	9		橋梁初級研修(Ⅱ期)(9/11~15)※	
	10		橋梁中級研修(10/30~11/2)※ 橋梁補修工事現場講習会 点検支援技術講習会 高校生との協働による橋梁点検(岩手県)	
	11		溝橋点検講習会	県版「道路メンテナンス概要」公表 道路インフラ老朽化対策ポスター展示 (県内道の駅全36箇所、事務所ロビー)
	12			
	1			
	2	第2回 道路メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議 跨道橋連絡会議		
	3			

※青字は整備局主催研修

4. 令和年5度の活動計画(案)

○道路メンテナンス会議

第1回:本日

- 令和4年度の点検結果
- 令和5年度の活動方針の決定
- 講習会、研修、広報等の実施方針
- 道路鉄道連絡会議、こ道橋連絡会議に向けた作業確認

第2回:令和6年1～2月

- 令和5年度の活動報告
- 1巡目点検施設の修繕等措置の実施状況

4. 令和5年度の活動計画(案)

○道路鉄道連絡会議、こ道橋連絡会議

道路鉄道連絡会議

開催日程: 令和6年1～2月

議題(案)

- ・跨線橋の点検実施状況
- ・跨線橋の点検・修繕計画
- ・鉄道管理者からの要望事項等

こ道橋連絡会議

開催日程: 令和6年1～2月

議題(案):

- ・法定外施設の点検実施状況
- ・こ道橋管理者からの要望事項等

<道路鉄道連絡会議の年間予定>

時期	地方整備局	鉄道会社	事務局	国	地方公共団体	高速道路会社
4		点検・修繕に関する個別協定の締結 (点検・工事の開始)				
5						
6						
7						
8	道路メンテナンス年報 (公表後)					
9			前年度点検結果等を踏まえた 計画の見直し及びとりまとめ			
10						
11	道路管理者と鉄道事業者との調整					
12						
1	道路鉄道連絡会議の開催					
2	道路鉄道連絡会議の開催					
3	確認書の変更協議の回答					
		点検・修繕に関する個別協定の合意				

4. 令和5年度の活動計画(案)

(3) 技術力向上、点検の効率化

○ 地方自治体への支援(東北地方整備局主催研修)

※令和4年度の実施状況:延べ18名の地方公共団体職員が受講

【令和5年度研修(計画)】

① 道路構造物管理実務者研修

〈東北地方整備局〉

対 象: 地方公共団体職員及び直轄職員
 目 的: 地方公共団体の職員の技術力育成のため、
 定期点検要領に基づく点検に必要な知識・技能等
 を習得するための研修

下表4研修は全て全国統一のカリキュラム

橋梁初級(i期、ii期)は同内容を2回開催予定)

橋梁初級: 法に基づく点検において最低限必要な技能と知識について

橋梁中級: 補修、補強に関する研修



研修名	開催時期	募集期間	募集定員	申し込み(参加)状況 ()は地公体職員数
橋梁初級(i期)	7/24~7/28	4/28まで	20名	15名(6名)
トンネル初級	8/21~8/24	4/28まで	20名	11名(0名)
橋梁初級(ii期)	9/11~9/15	4/28まで	20名	20名(6名)予定
橋梁中級	10/30~11/2	4/28まで	20名	12名(3名)予定

4. 令和5年度の活動計画(案)

(3) 技術力向上、点検の効率化

○道路メンテナンス講習会

対象：地方公共団体職員
 目的：地方公共団体職員の技術力育成
 講習会名：橋梁補修工事現場講習会 (10月開催予定)
 点検支援技術講習会 (10月開催予定)
 溝橋点検講習会 (11月開催予定)



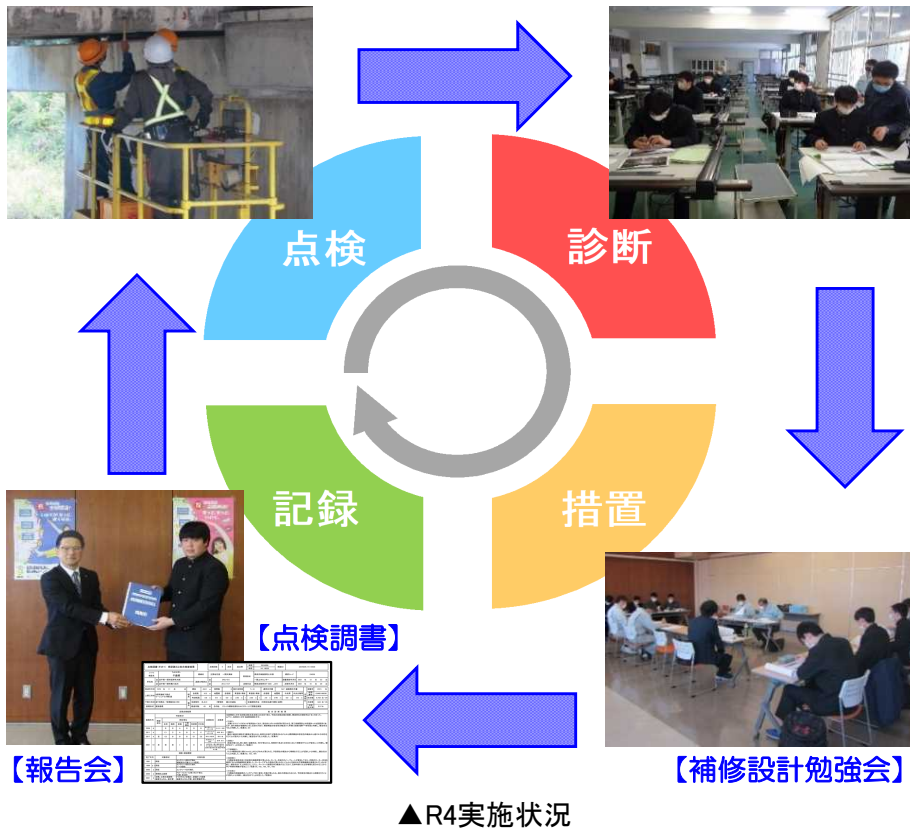
○高校生との協働による橋梁点検

対象：県内の土木系学科の高校生
 目的：インフラメンテナンスを担う
 土木技術者の担い手の確保・
 育成を推進

【現地点検】



【健全性診断】



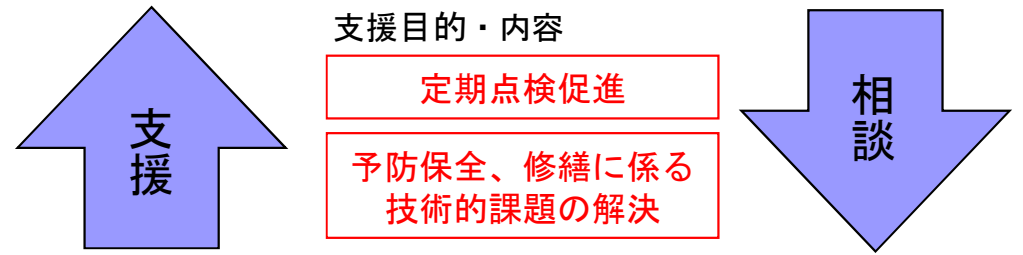
▲R4実施状況

4. 令和5年度の活動計画(案)

(4)技術支援(県内道路メンテナンス支援団)

道路施設の点検や保全関係の技術的課題に係る自治体からの疑問や相談に対応するアドバイザーチームとして、『**県内道路メンテナンス支援団**』を設置
直接現地や役場に出向いて、市町村への技術的助言・支援を実施

市町村管理の道路施設（橋梁、トンネル、附属物、舗装、土工等）



- 例えば、
- 補修の優先順位を付けるための知恵を貸してほしい。
 - 点検要領の勉強会を役場で開催したい。
 - 劣化状況を見に来てアドバイスしてほしい。
- などなど気軽な相談を。



損傷が著しいと診断された橋梁の対応方策について相談
⇒県内道路メンテナンス支援団で現地を確認し
措置方法等について助言

＜実施事例①（秋田県）R2.9＞



＜実施事例②（岩手県）R2.10＞



＜実施事例③（福島県）R4.1＞



4. 令和5年度の活動計画(案)

(5) 広報活動

道路インフラ老朽化対策ポスターの掲示

- 掲示時期: 令和5年12月～
- 掲示場所: 県内道の駅 全36箇所
事務所ロビー



道の駅「平泉」での掲示状況写真